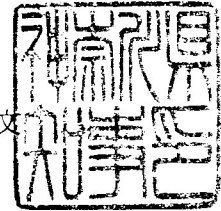


都計第 1025 号  
平成22年 6 月22日

横浜環状道路（圏央道）対策連絡協議会  
会長 比留間 哲生 様

神奈川県知事 松沢 成文



「高速横浜環状南線」に係る都市計画の見直しについて（回答）

平成22年 6 月 2 日付けの文書で要請のありました標記のことについて、次のとおり回答します。

高速横浜環状南線は、横浜湘南道路、さがみ縦貫道路と一体となって、首都圏中央連絡自動車道の本県区間を構成する路線であり、広域的な交通の利便性を向上して、県内外の地域間の交流連携を強化することにより、沿線地域の活性化はもとより、交通渋滞の緩和に伴う環境改善や、災害時における応急活動の円滑化などにも寄与する重要な道路です。

そこで県では、総合計画の「神奈川力構想・実施計画」において、高速横浜環状南線の整備促進を位置づけるとともに、事業者である国や東日本高速道路株式会社に、早期整備を働きかけているところです。

なお、平成16年度と平成21年度に、国が実施した公共事業の再評価の中で、高速横浜環状南線について、事業を継続するものとされています。

以上のようなことから、県としましては、現時点において、高速横浜環状南線に係る都市計画の見直しを行う必要はないものと考えています。

問い合わせ先

県土整備局環境共生都市部都市計画課  
広域幹線グループ 堀 鈴木  
電話 045-210-1111 内線6191・6192